

企業のみえない価値を客観的に評価する

「技術評価書」

で技術力を可視化！

融資判断の際の財務・非財務の比率

財務

非財務

約 7 : 約 3

《自社の技術が評価されない悩み》

各企業は固有の技術力やノウハウ、知的財産権などを有しています。
しかし従来は、評価者による主観的要素が強く、客観的な評価となっていません。

《各分野の専門家が「客観的」「数値化」して評価します》

企業固有の技術力、ノウハウ、市場性、知的財産の価値など「非財務情報」を、36の小項目に分け、目利きのできる各分野の専門家である技術士・弁理士・中小企業診断士などが客観視し、数値化した技術評価書を作成いたします。

《技術評価書の具体的な活用方法》

技術移転（マッチング）、業務提携、販路開拓、融資判断など

弊社が作成する技術評価書は、企業固有の「非財務情報」を可視化します。これによって、各企業で自社の技術水準を把握し経営計画の策定に活用できるとともに、可視化された評価項目により、他企業とのビジネスマッチングや、金融機関の融資判断材料など活用事例を説明いたします。

セミナー開催案内

日時：平成27年 11月19日（木） 14:00～16:00

場所：豊中商工会議所 4F 大会議室（豊中市岡町北1-1-2 阪急電鉄宝塚線 岡町駅前）

内容：企業のみえない価値を客観的に評価する「技術評価書」で技術力を可視化！

- ・技術評価書の実際
- ・マッチングの事例

講師：平松 新（一般社団法人 知財経営ネットワーク 理事、技術士 情報工学部門）

受講料：無料

受講対象：中小企業の役員・管理職など
（主に製造業・建設業・IT関連企業
・ベンチャー企業）

主催：一般社団法人 知財経営ネットワーク

後援：豊中商工会議所
北おおさか信用金庫

お申込み：次ページに記載し、FAXして下さい。

注：P駐車場は有料です。



技術評価書のイメージ・作成プロセス概略

文献調査・事前検討



経営者へのヒアリング
(複数分野の有資格者)



技術評価 (目利き)
(各分野の専門家による評価)



技術評価書作成 (IPN)



複数分野の専門家によるチェック



技術評価報告書 (納品)



技術評価書の活用

技術士

弁理士

中小企業診断士

関連分野の有資格者

さらに複数の専門家でチェック

※企業の事業内容により必要な場合

大項目	1. 独自性	平均点	2.9
中項目	(1) 独創性	平均点	2.7
小項目	商品性	得点	4
●商品・サービスなどの商品性を評価する。 ① 獨創性に優れている ② 従来・既存デザインと比べて ③ 価格競争力に優れている ④ 市場での認知がある ⑤ 主要な特許を取得している ⑥ 主要な特許以外の特許(2点) ⑦ 主要な特許以外の特許(2点) ⑧ 主要な特許以外の特許(2点) ⑨ 主要な特許以外の特許(2点) ⑩ 主要な特許以外の特許(2点)			
大半が製造業から委託されている特許の品質は、発注先の品質評価部門により複数の発注先の品質を数値化して評価されている。発注先の評価では、最近10年間で上位3位以内を継続しており、製品のバリエーションが極めて低く、信頼性の高い製品を製造する技術を保有している。1位受賞・表彰は2回である。 ・価格競争力については、原価低減活動部門において、最近10年間で5位以内を確保しており、コスト競争力の向上はもとより、生産技術を向上する社内体制を有している。 ・製造工程から廃棄に至る過程において環境に配慮があり、現時点ではゼロエミッションまでは到達していないものの継続的改善に取り掛かっている。 ・自社製品の圧力容器は長期耐久性に優れている。			
小項目	デザイン性	得点	
●商品・サービスなどのデザイン性を評価する。 ① 独創性に優れている ② 主要な特許を取得している ③ プロダクトデザインに優れている ④ 従来・既存デザインと比べて ⑤ ユニバーサルデザインを取り入れている ⑥ 主要な特許以外の特許(2点) ⑦ 主要な特許以外の特許(2点) ⑧ 主要な特許以外の特許(2点) ⑨ 主要な特許以外の特許(2点) ⑩ 主要な特許以外の特許(2点)			
① 主要な特許以外の特許(2点) ② 主要な特許以外の特許(2点) ③ 主要な特許以外の特許(2点) ④ 主要な特許以外の特許(2点) ⑤ 主要な特許以外の特許(2点) ⑥ 主要な特許以外の特許(2点) ⑦ 主要な特許以外の特許(2点) ⑧ 主要な特許以外の特許(2点) ⑨ 主要な特許以外の特許(2点) ⑩ 主要な特許以外の特許(2点)			
小項目	ブレイクスルー性	得点	2
●ブレイクスルー性を評価する。 ① 従来・既存の製品・サービスに比べて ② 従来・既存の製品・サービスに比べて ③ 従来・既存の製品・サービスに比べて ④ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑤ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑥ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑦ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑧ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑨ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑩ 従来・既存の製品・サービスに比べて			
① 従来・既存の製品・サービスに比べて ② 従来・既存の製品・サービスに比べて ③ 従来・既存の製品・サービスに比べて ④ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑤ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑥ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑦ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑧ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑨ 従来・既存の製品・サービスに比べて ⑩ 従来・既存の製品・サービスに比べて			

セミナー申込書

FAX : 06-6155-5463

会社名		ご氏名	
所属		役職名	
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
事業概要			



一般社団法人 知財経営ネットワーク (IPN)

〒564-0052 吹田市広芝町 9-12 第11 マイダビル 702

TEL : 06-6155-5185 FAX : 06-6155-5463

URL : <http://ip-net.org>